

平成27年度 第2回広島県道徳教育研究協議会

「道徳教育改善・充実」総合対策事業指定 甲奴小学校研究報告



平成28年2月12日(金)
三次市立甲奴小学校
教諭 高下 美恵

- 1 研究主題について
- 2 研究の方法と内容について
- 3 取組の具体
- 4 仮説の検証



【学校教育目標】

ねばりづよく きたえ みがく

～社会の変化に対応できる心豊かでたくましい子どもの育成～

【めざす子ども像】 **自分が好き** **友だちが好き** **甲奴が好き**

【研究主題】

地域を愛し、人から学び、自分を高めることができる児童の育成
～人間らしいよさを心にきざむ道徳の時間の指導の工夫を通して～

「人間らしいよさを心にきざむ」とは…

人間は自分の失敗をもとに変わることができるよさがある。
前の自分と変わった、何だかうれしいという思いをもつことを心にきざむことと解釈。



【研究仮説】

道徳の時間において、効果的な道徳の時間の指導方法を工夫し、人間らしいよさを心にきざむ指導を行えば、児童は、地域を愛し、人から学び、自分を高めることができるであろう。

重点項目

希望と勇気
努力と
強い意志

友情、信頼

伝統と文化
の尊重
国や郷土を
愛する態度

【研究仮説】

道徳の時間において、効果的な道徳の時間の指導方法を工夫し、人間らしいよさを心にきざむ指導を行えば、児童は、地域を愛し、人から学び、自分を高めることができるであろう。

研究の内容と方法

道徳教育推進体制の確立

道徳の時間の充実

地域の特色や児童の実態、発達段階に応じた指導の充実

道徳教育推進体制の確立

推進リーダー教師を中心とした
校内推進組織の確立

中学校区内及び家庭・地域との
連携を図る体制づくり

道徳教育推進体制の確立

推進リーダー教師を中心とした校内推進組織の確立

授業部会

道徳の時間の充実に向けて

研究紀要部会

調査部会

アンケート結果分析

道徳教育推進体制の確立

推進リーダー教師を中心とした校内推進組織の確立

各部会だより

道徳だより

研究だより

校内推進委員会 授業部会
H27. 9. 3

① 道徳教育について
「私たちが目指す道徳教育」
～道徳教育推進体制の確立～

② 道徳教育推進体制の確立
～道徳教育推進体制の確立～

③ 道徳教育推進体制の確立
～道徳教育推進体制の確立～

道徳だより

道徳教育推進体制の確立

道徳教育推進体制の確立

研究だより

道徳教育推進体制の確立

道徳教育推進体制の確立

道徳教育推進体制の確立

中学校区内及び家庭・地域との連携を図る体制づくり

【甲奴中学校区小中一貫教育 研究主題】

地域を愛し、人から学び、自分を高めることができる児童生徒の育成
～人間らしいよさを心にきざむ道徳の時間の指導の工夫を通して～

重点項目

希望と勇氣
努力と強い意志

伝統と文化の尊重
国や郷土を愛する態度



道徳教育推進体制の確立

中学校区内及び家庭・地域との連携を図る体制づくり

9年間を見通した道徳教育プログラム

授業研究



学年	道徳心・勇気・努力を培い続ける	伝統・文化の尊重・国や郷土を愛する態度
小1	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち
小2	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち
小3	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち
小4	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち
小5	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち
小6	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち
中1	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち
中2	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち
中3	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち	「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち 「ありがとう」の気持ち

道徳教育推進体制の確立

中学校区内及び家庭・地域との連携を図る体制づくり

学校だより・学級通信

「私たちの道徳」の活用

学校だより・学級通信

「私たちの道徳」の活用

道徳教育推進体制の確立

【研究仮説】
 道徳の時間において、効果的な道徳の時間の指導方法を工夫し、人間らしいよさを心にきざむ指導を行えば、児童は、地域を愛し、人から学び、自分を高めることができるであろう。

研究の内容と方法


- 道徳教育推進体制の確立
- 道徳の時間の充実
- 地域の特色や児童の実態、発達段階に応じた指導の充実

道徳の時間の充実

- 考えさせる授業
- 甲奴小ユニバーサル授業
- 保護者・地域住民参加型授業

道徳の時間の充実 考えさせる授業

「読む道徳」→「考える・議論する道徳」
考えさせたい道徳的価値を児童の言葉で




人物の姿・行動
 人物の考えたこと
 人物の思ったこと

道徳的価値
 (生き方・信念)

道徳の時間の充実

効果的なTT指導 → **考えさせる授業**



- ・範読
- ・ロールプレイ
- ・板書・資料提示
- ・切り返しの発問 (どんな考えなのかを問う)
- ・補助発問 (視点を交える)

道徳の時間の充実 考えさせる授業

道徳の時間学習指導過程

導入	児童の学習前の考えを出し合うとともにねらいへの方向づけをする。				
展開	<table border="1"> <tr> <td>A 自分の考え</td> <td>B 人への発言</td> <td>C 多様な意見</td> <td>D 自分の考え</td> </tr> </table> <p>① 本時が A、B、C、D どの内容項目についての学習か、何について考えていくのか課題意識をもたせる。</p> <p>(高学年用)</p> <p>② 資料を通して考え、さらに多面的・多角的に考えることができるような発問、補助発問を工夫する。</p> <p>(例) 迷っているのはなぜでしょう。 (例) 本当の友達って何だろう。</p> <p>③ 自己を見つめる。 これまでの自分の経験やそのときの考え方、感じ方と照らし合わせながら、さらに考えを深める。</p> <p>(例) これまで主人公のようにしたことありますか。それはどう考えたからですか。</p>	A 自分の考え	B 人への発言	C 多様な意見	D 自分の考え
A 自分の考え	B 人への発言	C 多様な意見	D 自分の考え		
終末	授業全体の学習を振り返る。 この学習を通して新たに考えを深めることができた点、自分の生活に生かしていきたいことなど				

道徳の時間の充実 考えさせる授業

発表の仕方

発表の仕方 五・六年

① 結論
 ・「です。」「ません。」「たがいます。」「たからです。」「たからです。」「たからです。」「たからです。」

② 説明
 ・理由は〇〇あります。
 ・教科書の〇〇ページを読んでください。

③ 話し合い
 ・〇〇さんの意見を聞いて……
 ・〇〇さんの意見は……
 ・……はわかります。
 ・……は……
 ・……は……
 ・……は……
 ・……は……

はらひよのしかな
 はい
 そうです。
 くだらぬいいます。
 わけは、くたからです。

道徳の時間の充実

甲奴小ユニバーサル授業

【ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の工夫】

- ①発問の精選
- ②視覚的情報の効果的な活用
- ③交流の場の設定
- ④身体表現化の活用
- ⑤ワークシートの活用

道徳の時間の充実

甲奴小ユニバーサル授業

視覚的情報の効果的な活用



ペープサート



ICTの活用



構造的な板書

- ・場面絵
- ・色チョークの使用
- ・発言の整理

道徳の時間の充実

甲奴小ユニバーサル授業

交流の場の設定



ペアで



グループで



全体で

道徳の時間の充実

甲奴小ユニバーサル授業

身体表現化



なぜそう思ったの？



道徳の時間の充実

甲奴小ユニバーサル授業

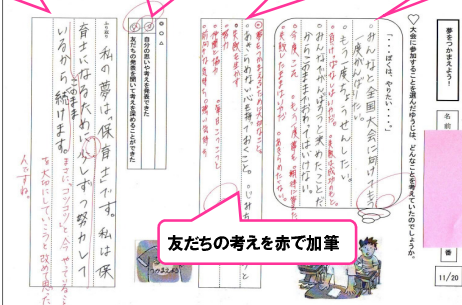
ワークシートの活用

振り返り

自己評価

道徳的価値の自覚を深める発問

中心発問



友だちの考えを赤で加筆

道徳の時間の充実

甲奴小ユニバーサル授業

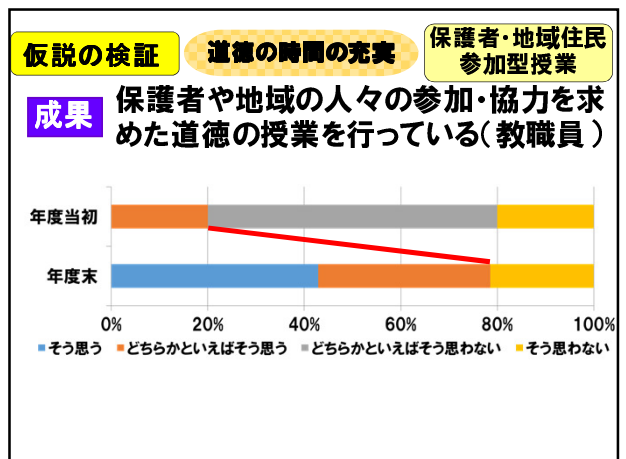
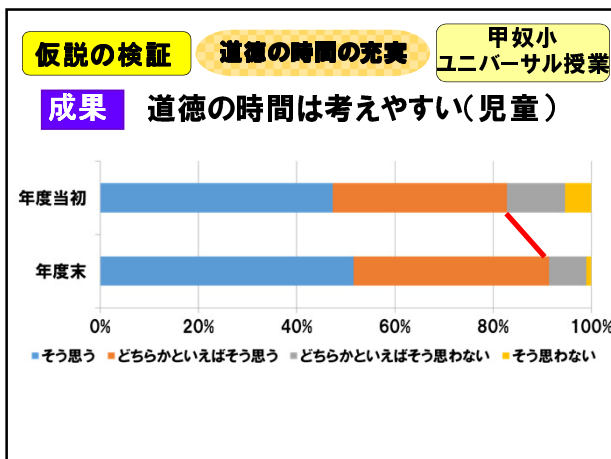
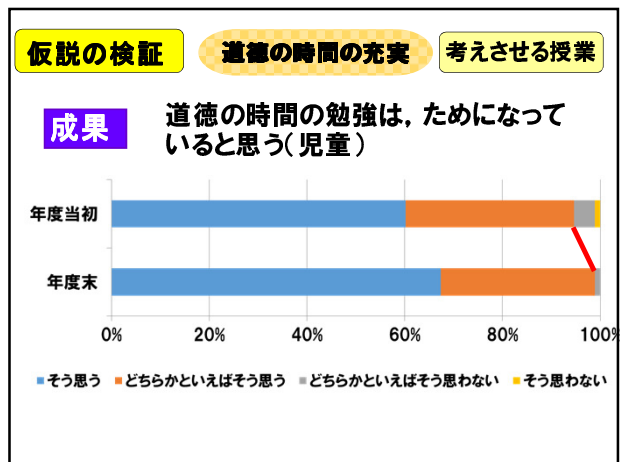
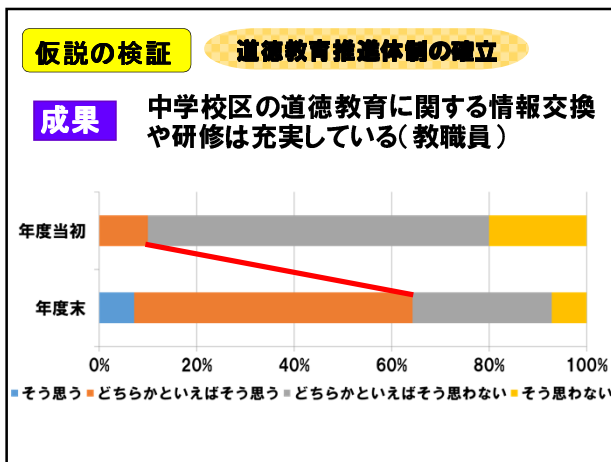
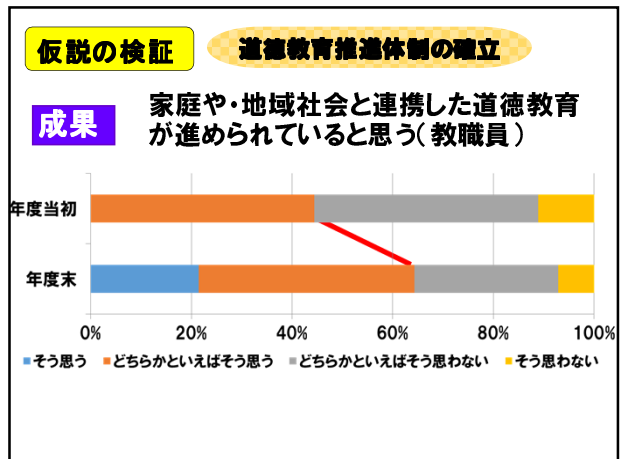
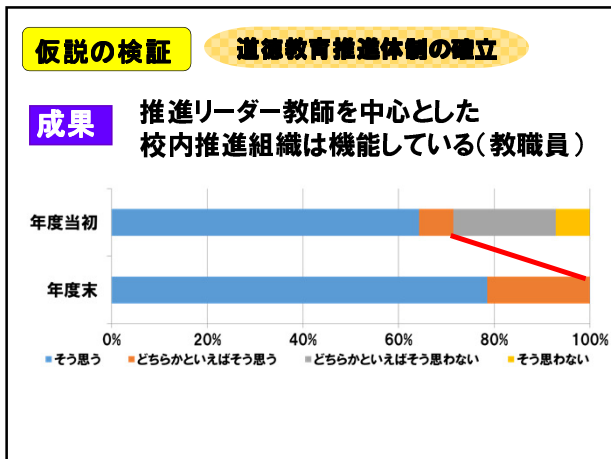


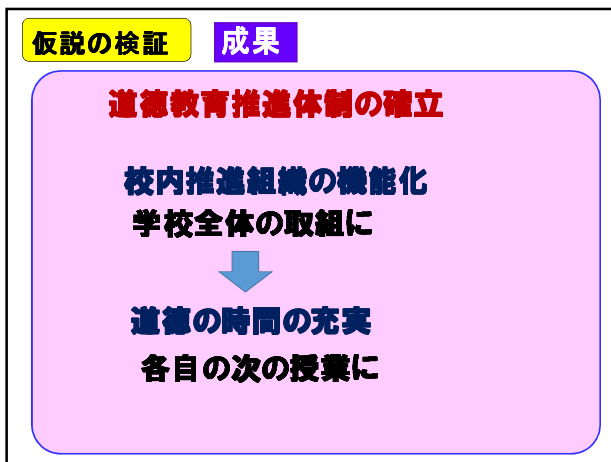
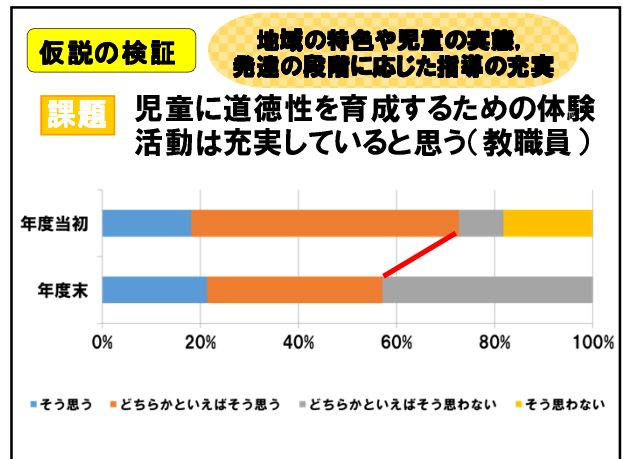
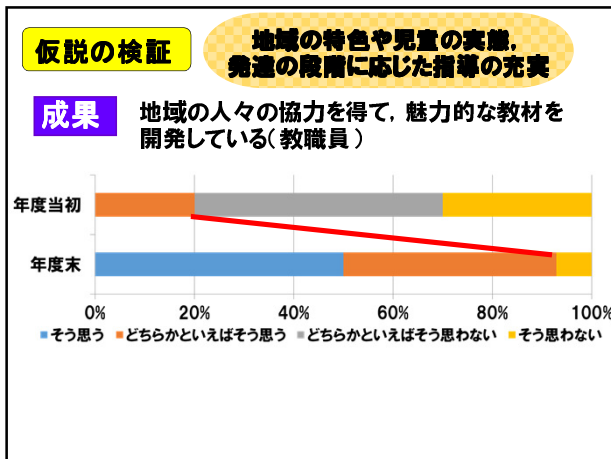
安心感
自己肯定感



【ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の工夫】

- ①発問の精選
- ②視覚的情報の効果的な活用
- ③交流の場の設定
- ④身体表現化の活用
- ⑤ワークシートの活用





- 仮説の検証** **課題**
- ①議論する道徳の時間への質的転換**
 - 道徳的価値を深め合うような話し合い
 - 自分とのかかわり
 - ②全体計画の実質化と各教科等との関連付けの強化**
 - 体験活動等と道徳の時間との関連

めざす授業

資料から

- ・私には看護師になるという夢があります。そのため勉強を頑張りたいと思っていました。でも、この学習をしていろいろなことが分かりました。
- ・私も挫折を味わうことがきっとこれから来るということです。でも、負けずに頑張りたいと思いました。

自己の内面化

- ・また、今度空手の審査があります。私は、空手をいやいややっていた。でも、今なら頑張れる気がします。
- ・だから、どちらもがんばって、吉田選手のように勝てなくても上がらなくてもがんばりたいです。

議論へ 考える道徳

- ・この話を学習して、いろいろなことがふっ切れた気がしました。

